



令和8年6月2日

報道関係者各位

山形県民俗芸能等担い手確保応援事業の実施について

人口減少等により行事の担い手が不足する民俗芸能等と、県内外の民俗芸能等への活動参加希望者とのマッチングを図る応援事業を実施いたします。

今年度は、下記のとおり5つの民俗芸能等について活動参加希望者の募集を行いますので、お知らせいたします。

記

名称	所在地	概要	募集時期
ずきやまし しおどり 梓山獅子踊	米沢市	県指定無形民俗文化財。万世地区梓山で上組と下組に分かれ継承されている。上組は勇壮、下組は優雅な踊りが特徴。	募集中
ほうれつじんじゃ だきゅう 豊烈神社の打毬	山形市	県指定無形民俗文化財。宮内庁、八戸市とともに日本に残る三打毬の1つ。紅白の騎手が毬杖で毬を毬穴に投げ入れる。	6月上旬～
すぎさわひやま 杉沢比山	遊佐町	国指定無形民俗文化財。修験者により演じられてきた神楽であり、洗練されたユニークな美しい型や鮮やかな舞が特徴。	6月上旬～
かまぶちばんがく 釜淵番楽	真室川町	町指定無形民俗文化財。釜淵地区で継承されている番楽で、江戸時代中期に秋田県から伝わったとされる山伏系神楽の一種。	7月上旬～
たかだましぼい 高玉芝居	白鷹町	町指定無形文化財。江戸の歌舞伎役者から伝えられたとされている。江戸時代を舞台にした笑いあり涙ありの時代劇。	7月上旬～

募集の詳細は以下の県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.yamagata.jp/020077/minzokuninaite.html>

【問合せ先】

山形県観光文化スポーツ部県民文化芸術振興課
博物館・文化財保存活用室 室長補佐 齋藤
TEL：023-630-3342 / FAX：023-624-9908
広報監 観光文化スポーツ部次長 鈴木